

調査番号 0686

調査名 第5回結婚・出産に関する調査, 2009

本調査票を引用する際には出典を明記して下さい。

[QID]	q1
[原稿ID]	BB1
[タイトル]	
[質問タイプ]	sa 必須
[確認事項]	
[セレクト条件]	全員
[ロジック設定]	入力制限:[1-10]
[文言変更履歴]	
[ノート]	

育児・家事分担についてお伺いいたします。

Q1 現在、子どもがいますか。(整数を入力)

1. はい(子どもの人数 人)
2. いいえ

[QID]	q2
[原稿ID]	C6
[タイトル]	
[質問タイプ]	fas 必須
[確認事項]	
[セレクト条件]	子供がいる方のみ(q1=1)
[ロジック設定]	合計が10割にならない場合 ⇒ エラーアラートを表示 入力制限:[0-10]
[文言変更履歴]	
[ノート]	

Q2 あなたのご夫婦の[育児分担]について伺います。(整数を入力)
*夫婦の合計が10割になるようにお答えください。

	夫	妻
現在の育児の分担	<input type="text"/> 割	<input type="text"/> 割
理想の育児の分担	<input type="text"/> 割	<input type="text"/> 割

[QID]	q3
[原稿ID]	C7
[タイトル]	
[質問タイプ]	fas 必須

[確認事項]	
[セレクト条件]	全員
[ロジック設定]	合計が10割にならない場合 ⇒ エラーアラートを表示 入力制限:[0-10]
[文言変更履歴]	
[ノート]	

Q3 あなたのご夫婦の【家事分担】について伺います。(整数を入力)
*夫婦の合計が10割になるようにお答えください。

	夫	妻
現在の家事の分担	<input type="text"/> 割	<input type="text"/> 割
理想の家事の分担	<input type="text"/> 割	<input type="text"/> 割

[QID]	q4
[原稿ID]	D8
[タイトル]	
[質問タイプ]	sa 必須
[確認事項]	
[セレクト条件]	全員
[ロジック設定]	
[文言変更履歴]	
[ノート]	

同居(同棲)についてお伺いいたします。

Q4 あなたは、現在の配偶者と結婚前に同居(同棲)したことがありますか。

ある	ない
<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

[QID]	q5
[原稿ID]	D8-1
[タイトル]	
[質問タイプ]	sa 必須
[確認事項]	
[セレクト条件]	同棲経験者のみ(q4=1)
[ロジック設定]	
[文言変更履歴]	
[ノート]	

Q5 同居と結婚の関係について当てはまるものをお選びください。

- 1. 結婚が決まってから同居
- 2. 同居しているうちに結婚
- 3. その他

[QID]	q6
[原稿ID]	D8-2
[タイトル]	
[質問タイプ]	fas 必須
[確認事項]	
[セレクト条件]	同棲経験者のみ(q4=1)
[ロジック設定]	入力制限:[0-24]年 [0-11]ヶ月 0年0カ月 ⇒ エラーアラートを表示 入力値 > 回答者の年齢 - 15歳 ⇒ エラーアラートを表示
[文言変更履歴]	
[ノート]	

Q6 同居(同棲)していた期間についてお伺いします。

(例)2年10カ月の場合、「2」年「10」カ月／6カ月の場合、「0」年「6」カ月と記入

年 カ月

[QID]	q7
[原稿ID]	D9
[タイトル]	
[質問タイプ]	ma 必須
[確認事項]	
[セレクト条件]	同棲経験者のみ(q4=1)
[ロジック設定]	
[文言変更履歴]	
[ノート]	

Q7 結婚前の同居(同棲)で、相手のどのようなところがわかったと思いますか。
当てはまるものをすべてお選びください。

- 1. 相手の性格・人間性などがよくわかる
- 2. 相手の生活スタイルがよくわかる
- 3. 相手に対する自分の愛情を確認できる
- 4. 自分に対する相手の愛情を確認できる
- 5. 相手の金銭感覚がよくわかる
- 6. 相手の価値観がよくわかる
- 7. 自分との相性がよくわかる
- 8. 我儘しなければならぬポイントがよくわかる

9. その他

[QID]	q8
[原稿ID]	D10
[タイトル]	
[質問タイプ]	sa 必須
[確認事項]	
[セレクト条件]	同棲経験者のみ(q4=1)
[ロジック設定]	
[文言変更履歴]	
[ノート]	

Q8 同居(同棲)したことで、結婚の時期が早くなったと思いますか。

早くなったと思う

どちらかという
早くなったと思う

どちらかという
遅くなったと思う

遅くなったと思う

わからない

[QID]	q9
[原稿ID]	E1
[タイトル]	
[質問タイプ]	fas 必須
[確認事項]	
[セレクト条件]	全員
[ロジック設定]	男性18歳未満/女性16歳未満 ⇒ エラーアラートを表示 現在の年齢より大きい値を入力 ⇒ エラーアラートを表示 入力制限:[16-39]
[文言変更履歴]	
[ノート]	

結婚の経緯についてお伺いいたします。

Q9 あなたが結婚した年齢をお知らせください。(整数を入力)

____ 歳

[QID]	q10
[原稿ID]	E2

[タイトル]	
[質問タイプ]	sa 必須
[確認事項]	
[セレクト条件]	全員
[ロジック設定]	
[文言変更履歴]	
[ノート]	

Q10 現在の配偶者とはどのようなキッカケで知り合いましたか。

- | | |
|------------------------------------|---|
| <input type="radio"/> 1. 友人の紹介 | <input type="radio"/> 9. 会員制の結婚相手紹介所 |
| <input type="radio"/> 2. 親や親戚の紹介 | <input type="radio"/> 10. インターネット |
| <input type="radio"/> 3. 上司・同僚の紹介 | <input type="radio"/> 11. 学生時代のクラス・サークル |
| <input type="radio"/> 4. 勤め先の職場 | <input type="radio"/> 12. 趣味やスポーツのサークル |
| <input type="radio"/> 5. 仕事の取引先 | <input type="radio"/> 13. 同窓会 |
| <input type="radio"/> 6. お見合い | <input type="radio"/> 14. 幼なじみ |
| <input type="radio"/> 7. お見合いパーティー | <input type="radio"/> 15. 街角・旅先 |
| <input type="radio"/> 8. コンパ・合コン | <input type="radio"/> 16. その他 |

[QID]	q11
[原稿ID]	E3
[タイトル]	
[質問タイプ]	ma 必須
[確認事項]	
[セレクト条件]	全員
[ロジック設定]	
[文言変更履歴]	
[ノート]	

Q11 あなたが結婚を決断された理由は何ですか。当てはまるものをすべてお選びください。

- 1. 子どもが欲しいと思ったから
- 2. 妊娠・出産(子どもができたから)
- 3. 好きになった相手と一緒にになりたいと思ったから
- 4. 相手の家柄や財産
- 5. 自分または相手の年齢
- 6. 自分の仕事や収入がある程度の水準になった
- 7. 相手の仕事や収入がある程度の水準になった
- 8. 自分の仕事や収入が不安定になった
- 9. 相手の仕事や収入が不安定になった
- 10. 親の勧め
- 11. 相手に対する友人・知人の評価
- 12. その他

[QID]	q12
[原稿ID]	FF1
[タイトル]	
[質問タイプ]	mts 必須
[確認事項]	
[セレクト条件]	実験群1のみ
[ロジック設定]	
[文言変更履歴]	
[ノート]	

結婚、出産・育児を支援する制度についてお伺いいたします。

日本には、「結婚、出産・育児を支援する現金給付や優遇措置」がたくさんあります。代表的なものを以下の表にお示しました。

			給付の対象者、期間など	給付額・優遇額（注）	
結婚支援	国民年金	1	3号被保険者	夫が勤め人ならば、専業主婦は保険料負担なしで65歳から生涯	毎月約6.6万円（*）
	厚生年金	2	遺族年金	夫が勤め人ならば、妻は夫と死別後生涯	毎月約7.5万円（*）
		3	加給年金	妻が年下ならば、夫の年金は妻が65歳まで	毎月約3.3万円増額
	健康保険	4	被扶養配偶者	夫が勤め人ならば、妻は保険料負担なしで健康保険に加入できる	保険料相当額の優遇
	所得税	5	配偶者控除	配偶者がいる人の所得税・住民税は優遇（課税所得額から控除）	年38万円控除
出産・育児支援	国民年金	6	遺族年金	子が18歳以下で夫と死別した妻は、子が18歳まで（子1人の場合）	毎月約8.5万円
	厚生年金	7	保険料免除	育児のために会社を休んだ期間の保険料を免除	保険料相当額の優遇
	健康保険	8	出産手当金	産前産後に会社を休んだ期間の所得補償として	休業前賃金の3分の2
		9	出産育児一時金	子を産んだ母は、一時金として	子1人38万円
		10	保険料免除	育児のために会社を休んだ期間の保険料を免除	保険料相当額の優遇
		11	被扶養者（子）	勤め人の子は保険料負担なしで健康保険に加入できる	保険料相当額の優遇
		12	窓口負担金軽減	勤め人の子は小学校入学前まで診療窓口での自己負担金（割合）を軽減	3割→2割（▲1割）
	雇用保険	13	育児休業給付	育児のために会社を休んだ期間の所得補償として	休業前賃金の50%
	所得税	14	扶養控除	子がいる人の所得税・住民税は優遇（課税所得額から控除）	子1人年38万円
	その他	15	児童手当	子が小学校終了までの児童手当として	月1万円または0.5万円
16		児童扶養手当	子が18歳までの母子家庭手当として	第1子毎月約1.03～4.2万円	
17		自治体独自給付	（例：東京都の場合）子18歳までの母子・父子手当として	子1人月1.35万円	

（注）2008年度の概算。ただし（*）は、厚生労働省が算出したモデル世帯の給付額。また給付には条件があるので詳しくは市区町村、社会保険事務所等にお尋ねください。

Q12

あなたは、あなた自身が結婚または出産・育児をした場合に、いくら程度の現金等が国から支給されるかについて、どの程度知っていましたか。

上表をみながら、ひとつずつお答えください。

※「知らなかった」は「知っていた」と等しく価値がある回答です。深く考えずにお答えください。

			あなたが実際にいくら程度の現金等をもたらえるかについて				
			正しく 知っていた	ほとんど 知っていた	部分的に 知っていた	ほとんど 知らなかった	まったく 知らなかった
結婚 支援	国民年金	1 3号被保険者	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	厚生年金	2 遺族年金	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	健康保険	3 加給年金	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	所得税	4 被扶養配偶者	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	所得税	5 配偶者控除	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
出産 育児 支援	国民年金	6 遺族年金	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	厚生年金	7 保険料免除	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
		8 出産手当金	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
		9 出産育児一時金	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	健康保険	10 保険料免除	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
		11 被扶養者(子)	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
		12 窓口負担金軽減	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	雇用保険	13 育児休業給付	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	所得税	14 扶養控除	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
		15 児童手当	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
その他	16 児童扶養手当	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
	17 自治体独自給付	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	

[QID]	q13
[原稿ID]	FF2
[タイトル]	
[質問タイプ]	mts 必須
[確認事項]	
[セレクト条件]	実験群1のみ
[ロジック設定]	
[文言変更履歴]	
[ノート]	

Q13

結婚または出産・育児でいくら程度の現金等が支給されるか、国民全体にわかりやすく知らせることで、結婚や出産に対する経済的な不安は和らぐと思いますか。

	結婚や出産に対する経済的な不安は				
	和らぐと思う	やや和らぐと思う	変わらない	やや増すと思う	増すと思う
結婚について	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
出産・育児について	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

[QID]	q14
[原稿ID]	FF3
[タイトル]	
[質問タイプ]	fas 必須
[確認事項]	
[セレクト条件]	実験群1のみ
[ロジック設定]	8. 出産手当金 入力制限:[0-100] 9. 出産育児一時金 入力制限:[0-200] 13. 育児休業給付 入力制限:[0-100] 15. 児童手当 入力制限:[0-30][0-9]
[文言変更履歴]	
[ノート]	

			給付の対象者、期間など	給付額・優遇額(注)
結婚支援	国民年金	1	3号被保険者 夫が勤め人ならば、専業主婦は保険料負担なしで65歳から生涯	毎月約6.6万円(*)
	厚生年金	2	遺族年金 夫が勤め人ならば、妻は夫と死別後生涯	毎月約7.5万円(*)
		3	加給年金 妻が年下ならば、夫の年金は妻が65歳まで	毎月約3.3万円増額
	健康保険	4	被扶養配偶者 夫が勤め人ならば、妻は保険料負担なしで健康保険に加入できる	保険料相当額の優遇
	所得税	5	配偶者控除 配偶者がいる人の所得税・住民税は優遇(課税所得額から控除)	年38万円控除
出産・育児支援	国民年金	6	遺族年金 子が18歳以下で夫と死別した妻は、子が18歳まで(子1人の場合)	毎月約8.5万円
	厚生年金	7	保険料免除 育児のために会社を休んだ期間の保険料を免除	保険料相当額の優遇
	健康保険	8	出産手当金 産前産後に会社を休んだ期間の所得補償として	休業前賃金の3分の2
		9	出産育児一時金 子を産んだ母は、一時金として	子1人38万円
		10	保険料免除 育児のために会社を休んだ期間の保険料を免除	保険料相当額の優遇
		11	被扶養者(子) 勤め人の子は保険料負担なしで健康保険に加入できる	保険料相当額の優遇
		12	窓口負担金軽減 勤め人の子は小学校入学前まで診療窓口での自己負担金(割合)を軽減	3割→2割(▲1割)
	雇用保険	13	育児休業給付 育児のために会社を休んだ期間の所得補償として	休業前賃金の50%
	所得税	14	扶養控除 子がいる人の所得税・住民税は優遇(課税所得額から控除)	子1人年38万円
	その他	15	児童手当 子が小学校終了までの児童手当として	月1万円または0.5万円
16		児童扶養手当 子が18歳までの母子家庭手当として	第1子毎月約1.03~4.2万円	
17		自治体独自給付 (例:東京都の場合) 子18歳までの母子・父子手当として	子1人月1.35万円	

(注) 2008年度の概算。ただし(*)は、厚生労働省が算出したモデル世帯の給付額。また給付には条件があるので詳しくは市区町村、社会保険事務所等にお尋ねください。

Q14 安心して子どもを産み育てるには、どの程度の現金等の支給が必要と考えますか。
以下の各項目について、上表をみながら、お答えください。

		必要と考える支給額	<参考> 現在の給付額・優遇額(注)
出産・ 育児支援	健康保険	8. 出産手当金 休業前賃金の _____ %	休業前賃金の3分の2
		9. 出産育児一時金 子1人 _____ 万円	子1人38万円
	雇用保険	13. 育児休業給付 休業前賃金の _____ %	休業前賃金の50%
	その他	15. 児童手当 子ども1人(月額) _____ 万 _____ 千円	月1万円または5千円

(注)2008年度の概算。また給付には条件があるので詳しくは市区町村、社会保険事務所等にお尋ねください。

[QID]	q15
[原稿ID]	BB2
[タイトル]	
[質問タイプ]	sa 必須
[確認事項]	
[セレクト条件]	子どもがいない方のみ(q1=2)
[ロジック設定]	入力値が自身の年齢未満 ⇒ エラーアラートを表示 入力制限:[20-99]
[文言変更履歴]	
[ノート]	

子どもについてお伺いいたします。

Q15 あなたは、何歳で第1子が欲しいと思いますか。

- _____ 歳で第1子が欲しい
- 子どもが欲しい(または増やしたい)気持ちはあったが、あきらめてしまった
- 子どもについてはあまり考えていない
- 子どもは欲しくない

[QID]	q16
[原稿ID]	BB2-1
[タイトル]	
[質問タイプ]	sa 必須
[確認事項]	
[セレクト条件]	子どもがいる方のみ(q1=1)
[ロジック設定]	
[文言変更履歴]	
[ノート]	

Q16 あなたは初めての子ども(第1子)を妊娠した時点でどのような就業状態でしたか。
(男性の回答者は、配偶者についてお答えください。)

- 1. 正社員
- 2. 派遣・契約社員
- 3. パート・アルバイト(フルタイム)
- 4. パート・アルバイト(フルタイム以外)
- 5. 自営業・家族従業
- 6. 内職・在宅勤務
- 7. 農林漁業従事
- 8. 専業主婦
- 9. 学生
- 10. 無職
- 11. その他

[QID]	q17
[原稿ID]	BB2-2
[タイトル]	
[質問タイプ]	sa 必須
[確認事項]	セレクト条件を変更し(広くし)、選択肢『妊娠・出産時点では仕事はしていなかった』をイキにいたしました。
[セレクト条件]	子どもがいる方のみ(q1=1)
[ロジック設定]	妊娠時有職者(q16=1-7)の場合 ⇒ 『妊娠・出産時点では仕事はしていなかった』を非表示
[文言変更履歴]	
[ノート]	

Q17 あなたは初めての子ども(第1子)の妊娠・出産後、仕事をやめましたか。
(男性の回答者は、配偶者についてお答えください。)

- 1. 妊娠中に仕事をやめた
- 2. 出産後に仕事をやめた
- 3. 育児休業取得後に仕事を続けた
- 4. 育児休業をとることなく仕事を続けた
- 5. 妊娠・出産時点では仕事はしていなかった
- 6. その他

[QID]	q18
[原稿ID]	BB2-3
[タイトル]	
[質問タイプ]	ma 必須
[確認事項]	
[セレクト条件]	妊娠中に仕事をやめた方のみ(q17=1)
[ロジック設定]	
[文言変更履歴]	
[ノート]	

Q18 妊娠中に仕事をやめたのはなぜですか。

(男性の回答者は、配偶者についてお答えください。)

- 1. 妊娠しながら働くことが体力的に難しかったから
- 2. もともと妊娠をしたら仕事をやめようと考えていたから
- 3. 自分の体や胎児を大事にしたいと考えたから
- 4. 職場では妊娠すると仕事をやめる人が多かったから
- 5. 夫(回答者が男性の場合は自分)や家族が仕事を続けることに賛成しなかったから
- 6. その他

[QID]	q19
[原稿ID]	BB2-4
[タイトル]	
[質問タイプ]	ma 必須
[確認事項]	
[セレクト条件]	出産後に仕事をやめた方のみ(q17=2)
[ロジック設定]	
[文言変更履歴]	
[ノート]	

Q19 出産後に仕事をやめたのはなぜですか。
(男性の回答者は、配偶者についてお答えください。)

- 1. 家庭を大事にしたいから
- 2. 子育てをしながら仕事を続けるのは大変だったから
- 3. 出産後の健康を大事にしたいから
- 4. 子育てに専念したいから
- 5. 子どもを大事に育てたいから
- 6. 職場が仕事の継続を受け入れてくれる状況にはなかったから
- 7. 子どもを預けることができる保育所がなかったから
- 8. 夫(回答者が男性の場合は自分)や家族が仕事を続けることに賛成しなかったから
- 9. 子どもの体の具合が悪かったから
- 10. 育児休業を取る権利があることを知らなかったから
- 11. 他の女性を見ると出産前に仕事をやめていたから
- 12. その他

[QID]	q20
[原稿ID]	BB2-5
[タイトル]	
[質問タイプ]	ma 必須
[確認事項]	
[セレクト条件]	出産後に仕事を続けた方のみ(q17=3-4)
[ロジック設定]	
[文言変更履歴]	

[ノート]

Q20 仕事を続けたのはなぜですか。
(男性の回答者は、配偶者についてお答えください。)

- 1. 社会人として仕事をするのは当然のことだから
- 2. 仕事を続けることにより経験(キャリア)を積んでいきたいから
- 3. 仕事をやめると家計の収入が減るから
- 4. 仕事をやめると再就職が難しいから
- 5. 子どもを保育所に預けることができたから
- 6. 夫(回答者が男性の場合は自分)や家族が家事や子育てを分担してくれたから(分担したから)
- 7. 育児休業をとることができたから
- 8. その他

[QID]	q21
[原稿ID]	BB3-0
[タイトル]	
[質問タイプ]	ma 必須
[確認事項]	
[セレクト条件]	『現在子どもがいる(q1=1)』もしくは、『子どもがほしい(q15=1)』方
[ロジック設定]	
[文言変更履歴]	
[ノート]	

Q21 あなたが子どもを持つとした理由は何ですか。

- 1. 家族に子どもがいたほうが幸せだから
- 2. 子どもが好きだから
- 3. 自分たちの将来のため
- 4. 社会の将来のため
- 5. その他

[QID]	q22
[原稿ID]	BB3
[タイトル]	
[質問タイプ]	sa 必須
[確認事項]	
[セレクト条件]	『現在子どもがいる(q1=1)』もしくは、『子どもがほしい(q15=1)』方
[ロジック設定]	『子どもがほしい(q15=1)』方 → 『2.今のところ子どもを増やすつもりはない』を非表示 入力制限:[1-10]
[文言変更履歴]	
[ノート]	

Q22

あなたは、現実的な見通しとして、今後何人子どもが欲しいと考えていますか。(整数を入力)

- 人子どもが欲しい
 今のところ子どもを増やすつもりはない

[QID]	q23
[原稿ID]	BB4
[タイトル]	
[質問タイプ]	sa 必須
[確認事項]	
[セレクト条件]	『子どもがほしい(q22=1)』方のみ
[ロジック設定]	
[文言変更履歴]	
[ノート]	

Q23 子どもが欲しい(または増やしたい)けれども、なかなか踏み切れないと感じていますか。

はい

いいえ

[QID]	q24
[原稿ID]	BB5
[タイトル]	
[質問タイプ]	mts 必須
[確認事項]	
[セレクト条件]	『子どもがほしいけどなかなか踏み切れない(q23=1)』方のみ
[ロジック設定]	
[文言変更履歴]	
[ノート]	

Q24 今後、あなたが子どもを産む(増やす)ことに踏み切るためには、あなたご自身あるいはあなたの周囲にどのような変化が必要とされますか。

*深く考えずにお答えください。

	踏み切るために				不必要
	必要	どちらか という 必要	どちらとも いえない	どちらか という 不必要	
1. 自分の残業時間が減って、時間に余裕ができる	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
2. 配偶者の残業時間が減って、時間に余裕ができる	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
3. 出産後にやりたい仕事を続けられる目処がつく	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
4. 国からの児童手当、出産・育児給付などが充実する	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

5. 景気の見通しが明るくなる	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
6. 勤め先の育児休暇や育児給付が充実する	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
7. 勤め先に短時間勤務などの育児支援制度ができる	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
8. 年収(夫婦合計)が出産後の生活に必要な水準まで上昇する	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
9. 出産後に仕事をやめて、ある程度の期間、育児に専念できる目処がつく	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
10. 産婦人科や小児科などの利便性が向上する	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
11. 出産後に子どもを預ける場所が確保できる	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
12. 出産の安全性が高まる	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
13. 正社員として雇用される	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
14. 夫の家事・育児協力時間が増える	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
15. 自分の健康状態が良くなる	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
16. 配偶者の健康状態が良くなる	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
17. 貯蓄や財産(夫婦合計)が出産後の生活に必要な水準まで増加する	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
18. 親と同居または親の近くに住める	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
19. 住まいが広がる	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
20. その他 <input type="text"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

[QID]	q25
[原稿ID]	BB6
[タイトル]	
[質問タイプ]	ma 必須
[確認事項]	
[セレクト条件]	『子どもが欲しい(または増やしたい)気持ちはあったが、あきらめてしまった(q15=2)』方のみ
[ロジック設定]	
[文言変更履歴]	
[ノート]	

Q25 あなたが子どもを産む(増やす)ことをあきらめてしまったご事情をお聞かせください。
当てはまるものをすべてお選びください。

- 1. 経済面・金銭面で課題がある
- 2. 身体面・健康面で課題がある
- 3. 年齢的に限界である
- 4. 精神的に限界である
- 5. 仕事・キャリアを優先して
- 6. その他

[QID]	q26
[原稿ID]	BB7-0

[タイトル]	
[質問タイプ]	sa 必須
[確認事項]	
[セレクト条件]	『子どもについてはあまり考えていない(q15=3)』または『子どもは欲しくない(q15=4)』または『今のところ子どもを増やすつもりはない(q22=2)』の方のみ
[ロジック設定]	
[文言変更履歴]	
[ノート]	

Q26 あなたが子どもについてあまり考えていない、または欲しくない(増やさない)理由として、「ひとりっ子や2人兄弟姉妹の家庭が多いので、うちも今のままでいい」「みんな産まなくなっているのに、わざわざ産み育てる気になれない」は当てはまりますか。

- | | | | | |
|-----------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|
| 当てはまる | どちらかという
当てはまる | どちらとも
いえない | どちらかという
当てはまらない | 当てはまらない |
| <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |

[QID]	q27
[原稿ID]	BB7
[タイトル]	
[質問タイプ]	mts 必須
[確認事項]	q24の選択肢に統一いたしました。
[セレクト条件]	『子どもについてはあまり考えていない(q15=3)』または『子どもは欲しくない(q15=4)』または『今のところ子どもを増やすつもりはない(q22=2)』の方のみ
[ロジック設定]	
[文言変更履歴]	
[ノート]	

Q27 今後、あなたが「子どもが欲しい(増やしたい)」という気持ちに変わるためには、あなたご自身あるいはあなたの周囲にどのような変化が必要と思われますか。

- | | 気持ちが変わるために | | | | |
|-------------------------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|
| | 必要 | どちらか
という
必要 | どちらとも
いえない | どちらか
という
不必要 | 不必要 |
| 1. 自分の残業時間が減って、時間に余裕ができる | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |
| 2. 配偶者の残業時間が減って、時間に余裕ができる | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |
| 3. 出産後にやりたい仕事を続けられる目処がつく | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |
| 4. 国からの児童手当、出産・育児給付などが充実する | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |
| 5. 景気の見通しが明るくなる | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |
| 6. 勤め先の育児休暇や育児給付が充実する | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |
| 7. 勤め先に短時間勤務などの育児支援制度ができる | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |
| 8. 年収(夫婦合計)が出産後の生活に必要な水準まで上昇する | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |
| 9. 出産後に仕事をやめて、ある程度の期間、育児に専念できる目処がつく | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |
| 10. 産婦人科や小児科などの利便性が向上する | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |
| 11. 出産後に子どもを預ける場所が確保できる | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |
| 12. 出産の安全性が高まる | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |
| 13. 正社員として雇用される | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |
| 14. 夫の家事・育児協力時間が増える | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |

- | | | | | | |
|------------------------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|
| 15. 自分の健康状態が良くなる | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |
| 16. 配偶者の健康状態が良くなる | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |
| 17. 貯蓄や財産(夫婦合計)が出産後の生活に必要な水準まで増加する | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |
| 18. 親と同居または親の近くに住める | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |
| 19. 住まいが広がる | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |
| 20. その他 | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |

[QID]	q28
[原稿ID]	BBB1
[タイトル]	
[質問タイプ]	sa 必須
[確認事項]	設問表示の条件の記載が、原稿にございましたが、以下のような表示条件でよろしいでしょうか？
[セレクト条件]	『子どもが欲しい(q22=1)』方のみ
[ロジック設定]	
[文言変更履歴]	
[ノート]	

Q28 あなたの「子どもは欲しい(または増やしたい)」というお気持ちは、以前よりも前向きになったと思いますか。

- | | | | | |
|-----------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|
| そう思う | どちらかという
そう思う | どちらかという
そう思わない | そう思わない | わからない |
| <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |

[QID]	q29
[原稿ID]	BBB2
[タイトル]	
[質問タイプ]	mts 必須
[確認事項]	
[セレクト条件]	『子どもは欲しいという気持ちが以前よりも前向きになった(q28=1-2)』方のみ
[ロジック設定]	
[文言変更履歴]	
[ノート]	

Q29 あなたの「子どもは欲しい(または増やしたい)」というお気持ちが以前よりも前向きになった理由として当てはまるものは何ですか。※深く考えずにお答えください。

- | | | | | | |
|--------------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|----------------------------|-----------------------|
| | 前向きになった理由として | | | | |
| | 当てはまる | どちらか
という
当てはまる | どちらとも
いえない | どちらか
という
当てはま
らない | 当てはまら
ない |
| 1. 自分の残業時間が減って、時間に余裕ができた | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |

- | | | | | | |
|---|-----------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|
| 2. 配偶者の残業時間が減って、時間に余裕ができた | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |
| 3. 児童手当で月1万円程度もらえることがわかった | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |
| 4. 出産育児一時金で38万円もらえることがわかった | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |
| 5. 出産手当金で月収の3分の2がカバーされることがわかった | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |
| 6. 育児休業給付で月収の半分がカバーされることがわかった | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |
| 7. 上記3～6を含む国からの児童手当、出産・育児給付などについておおよそ理解した | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |
| 8. 景気の見通しが明るくなった | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |
| 9. 勤め先の育児休暇や育児給付が充実した | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |
| 10. 勤め先に短時間勤務などの育児支援制度ができた | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |
| 11. 出産後にやりたい仕事を続けられる目処がついた | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |
| 12. 出産後に、育児に専念できる目処がついた | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |
| 13. 産婦人科や小児科などの利便性が向上した | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |
| 14. 出産後に子どもを預ける場所が確保できた | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |
| 15. 年収(夫婦合計)が出産後の生活に必要な水準まで上昇した | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |
| 16. 正社員として雇用された | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |
| 17. 配偶者が家事・育児について協力的になった | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |
| 18. 自分の健康状態が良くなった | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |
| 19. 配偶者の健康状態が良くなった | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |
| 20. 貯蓄や財産(夫婦合計)が出産後の生活に必要な水準まで増加した | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |
| 21. 親と同居または親の近くに住めるようになった | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |
| 22. 住まいが広がった | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |
| 23. 国からの児童手当、出産・育児給付などが充実した | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |
| 24. その他 | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |

[QID]	q30
[原稿ID]	BBB3
[タイトル]	
[質問タイプ]	mts 必須
[確認事項]	
[セレクト条件]	『子どもは欲しいという気持ちが以前よりも後向きになった(q28=3-4)』方のみ
[ロジック設定]	
[文言変更履歴]	
[ノート]	

Q30 あなたの「子どもを欲しい(または増やしたい)」というお気持ちが以前よりも後向きになった理由として当てはまるものは何ですか。

- | | 後向きになった理由として | | | | |
|----------------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|----------------------------|-----------------------|
| | 当てはまる | どちらか
という
当てはまる | どちらとも
いえない | どちらか
という
当てはま
らない | 当てはまら
ない |
| 1. 自分の残業時間が増えて、時間に余裕がなくなった | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |

- | | | | | | |
|---------------------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|
| 2. 配偶者の残業時間が増えて、時間に余裕がなくなった | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |
| 3. 国からの児童手当、出産・育児給付などが不十分なまま | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |
| 4. 景気の見通しが暗くなった | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |
| 5. 勤め先の育児休暇や育児給付が不十分なまま | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |
| 6. 勤め先に短時間勤務などの育児支援制度ができない | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |
| 7. 出産後にやりたい仕事を続けられる目処がつかない | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |
| 8. 出産後に、育児に専念できる目処がつかない | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |
| 9. 産婦人科や小児科などの利便性が悪くなった | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |
| 10. 子どもを預ける場所が確保できない | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |
| 11. 年収(夫婦合計)が減って出産後の生活に不安がある | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |
| 12. 雇用に対する不安が多くなった | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |
| 13. 配偶者が家事・育児について協力的でない | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |
| 14. 自分の健康状態が悪くなった | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |
| 15. 配偶者の健康状態が悪くなった | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |
| 16. 貯蓄や財産(夫婦合計)が減って出産後の生活に不安がある | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |
| 17. 親と同居または親の近くに住めなくなった | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |
| 18. 住まいが狭くなった | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |
| 19. その他 | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |

[QID]	q31
[原稿ID]	G1
[タイトル]	
[質問タイプ]	sa 必須
[確認事項]	
[セレクト条件]	全員
[ロジック設定]	
[文言変更履歴]	
[ノート]	

仕事についてお伺いいたします。

Q31 あなたの職業をお知らせください。

- 1. 事務職(事務・秘書など)
- 2. 専門職・技術職(教師・医師・看護師・システムエンジニア、プログラマー、技術者、研究者など)
- 3. 販売・サービス職(小売店主・飲食店主・販売・営業など)
- 4. 技能職(工場労働作業、建設作業など)
- 5. 労務職(倉庫作業、配達員、清掃員など)
- 6. 運輸・通信従事(鉄道運転従事者、自動車運転者、船員、電話交換手など)
- 7. 農林漁業従事
- 8. 専業主婦・専業主夫
- 9. 学生
- 10. 無職
- 11. その他

[QID]	q32
[原稿ID]	G2
[タイトル]	
[質問タイプ]	sa 必須
[確認事項]	
[セレクト条件]	お仕事をもちの方のみ(q31=1-6)※農林漁業従事を除く
[ロジック設定]	
[文言変更履歴]	
[ノート]	

Q32 現在の就業形態をお知らせください。

- 1. 正社員
- 2. 派遣・契約社員
- 3. パート・アルバイト(フルタイム)
- 4. パート・アルバイト(フルタイム以外)
- 5. 自営業・家族従業
- 6. 内職・在宅勤務
- 7. その他

[QID]	q33
[原稿ID]	G2-2
[タイトル]	
[質問タイプ]	mts 必須
[確認事項]	
[セレクト条件]	雇用者のみ(q32=1-4)
[ロジック設定]	
[文言変更履歴]	
[ノート]	

Q33 あなたのお仕事と家庭・個人生活との関係についてお伺いします。
以下のそれぞれについてご自身が当てはまるかどうかをお答えください。

		当てはまる	どちらか というと 当てはまる	どちらとも いえない	どちらか というと 当てはま らない	当てはま らない
時間面	1	家庭・個人生活に時間が取られ、仕事に十分うちこめない	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	2	仕事に時間が取られ、家庭・個人生活が充実できない	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
精神面	3	家庭・個人生活の精神的負担が大きく、仕事に十分うちこめない	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	4	仕事の精神的負担が大きく、家庭・個人生活が充実できない	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
		家計のやりくりで苦勞しており、仕事への時間				

経済面	5	や労力が増えてもよいから、収入をもっと増やしたい	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	6	現在の収入が少し減ってもよいから、家庭・個人生活に時間や労力を使いたい	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	7	家庭・個人生活での肉体的な疲労が大きく、仕事に十分うちこめない	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
肉体面	8	仕事や通勤での肉体的な疲労が大きく、家庭・個人生活が充実できない	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	9	家庭・個人生活の負担や負荷が大きく、仕事に十分うちこめない	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
全体面	10	仕事の負担や負荷が大きく、家庭・個人生活が充実していない	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	11	家庭と仕事のバランスがとれている	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
			当てはまる	どちらか という 当てはまる	どちらとも いえない	どちらか という 当てはま らない	当てはま らない
組織 コミットメン ト	12	この会社の問題があたかも自分自身の問題であるかのように感じる	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	13	この会社の一員であることを誇りに思う	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	14	この会社のメンバーであることを強く意識している	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	15	この会社を離れるとどうなるか不安である	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	16	今この会社を辞めたら、生活上の多くのことが混乱するだろう	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	17	今この会社を辞めたら損失が大きいのので、この先も勤めようと思う	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	18	この会社の人々に義理を感じるので、今辞めようとは思わない	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	19	この会社に多くの恩義を感じる	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	20	今この会社を辞めたら、罪悪感を抱くだろう	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
				当てはまる	どちらか という 当てはまる	どちらとも いえない	どちらか という 当てはま らない
定着性 貢献性 勤働性	21	現在の勤務先企業にできるだけ長く勤務したい	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	22	他に有利な転職先があれば、すぐにも転職したい	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	23	現在の勤務先企業には、できるだけ貢献したい	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	24	現在の勤務先会社には、特に貢献しようとは思わない	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	25	現在の勤務先会社では、できるだけ勤働に働きたい	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	26	現在の勤務先会社では、特に勤働に働こうとは思わない	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

[QID]	q34
[原稿ID]	G3
[タイトル]	
[質問タイプ]	sa 必須
[確認事項]	選択肢「現在夫は仕事をしていない」を追加しましたがよろしいでしょうか。

[セレクト条件] 女性のみ

[ロジック設定]

[文言変更履歴]

[ノート]

女性の方にお伺いします。

Q34 現在、夫の平均的な帰宅時間は次のうちどれですか。

- 1. 午後6時前
- 2. 午後6時以降7時前
- 3. 午後7時以降8時前
- 4. 午後8時以降9時前
- 5. 午後9時以降10時前
- 6. 午後10時以降
- 7. 現在夫は仕事をしていない

[QID]	q35
[原稿ID]	G4
[タイトル]	
[質問タイプ]	ma 必須
[確認事項]	選択肢「その他」を追加しましたがよろしいでしょうか。
[セレクト条件]	女性のみ かつ 夫が現在仕事をしている(q34≠7)
[ロジック設定]	
[文言変更履歴]	
[ノート]	

Q35 夫の帰宅がその時間になる主な理由は何だと思えますか。当てはまるものをすべてお選びください。

- 1. 仕事量が多い
- 2. 通勤時間が長い
- 3. アフターファイブ(仕事帰り)の付き合いが多い
- 4. 育児・家事に協力するつもりはない
- 5. 上司や同僚の目が気になって帰りづらい
- 6. その他

[QID]	q36
[原稿ID]	G5
[タイトル]	
[質問タイプ]	sa 必須
[確認事項]	

[セレクト条件]	女性のみ かつ 夫が現在仕事をしている(q34#7)
[ロジック設定]	
[文言変更履歴]	
[ノート]	

Q36 夫に育児や家事に協力してもらうためには、何時頃に帰ってきてもらいたいですか。次のうちからお選びください。

- 1. 午後6時前
- 2. 午後6時以降7時前
- 3. 午後7時以降8時前
- 4. 午後8時以降9時前
- 5. 午後9時以降10時前
- 6. 午後10時以降

[QID]	q37
[原稿ID]	G6
[タイトル]	
[質問タイプ]	sa 必須
[確認事項]	
[セレクト条件]	女性のみ
[ロジック設定]	
[文言変更履歴]	
[ノート]	

Q37 あなたは、子どもが何歳になるまで育児に専念したい(仕事をしたくない)ですか。実現可能性を考えずにあなたの望んでいることを答えてください。

- 0歳(産休明けには仕事に出たい)
- 1歳未満
- 1歳まで
- 1歳半まで
- 2歳まで
- 幼稚園入園まで
- 小学校入学まで
- 小学校卒業まで
- 中学校卒業まで
- 高校卒業まで
- その他

[QID]	q38
[原稿ID]	H2-1
[タイトル]	
[質問タイプ]	fas 必須

[確認事項]	
[セレクト条件]	全員
[ロジック設定]	入力制限:[16-99] 女性で配偶者が18歳未満 → エラーアラート
[文言変更履歴]	
[ノート]	

最後にあなたまたは配偶者のことをお知らせください。

Q38 配偶者の年齢をお答えください。(整数を入力)

歳

[QID]	q39
[原稿ID]	H4
[タイトル]	
[質問タイプ]	sa 必須
[確認事項]	
[セレクト条件]	全員
[ロジック設定]	
[文言変更履歴]	
[ノート]	

Q39 現在お住まいになっている住居形態について、当てはまるものをひとつだけお選びください。
 ※親名義の住居にお住まいの方は、「6.親の住まいに同居(家賃または生活費の支払いあり)」
 もしくは「7.親の住まいに同居(家賃または生活費の支払いなし)」をお選びください。

- 1. 持ち家(一戸建て)
- 2. 持ち家(マンションなど集合住宅)
- 3. 賃貸(一戸建て)
- 4. 賃貸(マンションなど集合住宅)
- 5. 社宅・官舎
- 6. 親の住まいに同居(家賃または生活費の支払いあり)
- 7. 親の住まいに同居(家賃または生活費の支払いなし)
- 8. その他

[QID]	q40
[原稿ID]	H5
[タイトル]	
[質問タイプ]	fas 必須
[確認事項]	
[セレクト条件]	全員

[ロジック設定]	入力制限:[1-10]
[文言変更履歴]	
[ノート]	

Q40 同居している家族人数をお答えください。
 *あなたを含んだ同居家族人数をご記入ください。

人

[QID]	q41
[原稿ID]	H6
[タイトル]	
[質問タイプ]	ma 必須
[確認事項]	
[セレクト条件]	2人以上で暮らしている方のみ
[ロジック設定]	前問で回答した同居家族人数以上のチェック ⇒ エラーアラートを表示 子どもなし(q1=2) ⇒ 『2子ども』を非表示 同居の子ども人数(q41_2) > 子どもの人数(q1_1) ⇒ エラーアラートを表示 入力制限:[1-10]
[文言変更履歴]	
[ノート]	

Q41 ご自身以外の同居家族について当てはまるものをすべてお選びください。

*子どもがいるご家庭は、人数もご記入ください。

- 1. 配偶者
- 2. 子ども (人)
- 3. ご自身の父親
- 4. ご自身の母親
- 5. 配偶者の父親
- 6. 配偶者の母親
- 7. ご自身の兄弟姉妹
- 8. 配偶者の兄弟姉妹
- 9. ご自身の祖父・祖母
- 10. 配偶者の祖父・祖母
- 11. その他

[QID]	q42
[原稿ID]	H6-1
[タイトル]	
[質問タイプ]	fas 任意
[確認事項]	
[セレクト条件]	子どもがいる(q1=1)方のみ

[ロジック設定]	女性:自身の年齢より大きい値 ⇒ エラーアラートを表示 男性:配偶者の年齢(q38)より大きい値 ⇒ エラーアラートを表示 入力制限:[16-60] 男女で設問文の表示を切り替え 『奥様/あなた自身』
[文言変更履歴]	
[ノート]	

Q42 第1子のお子様生まれたのは、奥様がおいくつの時でしたか。(整数を入力)

歳の時1番目の子どもが生まれた

[QID]	q43
[原稿ID]	H7
[タイトル]	
[質問タイプ]	sa 任意
[確認事項]	選択肢:『その他』を追加いたしました。
[セレクト条件]	全員
[ロジック設定]	任意回答
[文言変更履歴]	
[ノート]	

Q43 あなたの最終学歴をお答えください。
*現在学生の方は、卒業見込みのものをご回答ください。

- 1. 中学校卒
- 2. 高等学校卒
- 3. 専門学校卒
- 4. 短期大学卒
- 5. 高等専門学校卒
- 6. 四年制大学卒
- 7. 大学院卒
- 8. その他

[QID]	q44
[原稿ID]	H7-1
[タイトル]	
[質問タイプ]	sa 任意
[確認事項]	
[セレクト条件]	全員
[ロジック設定]	任意回答 入力制限 [1-5]
[文言変更履歴]	
[ノート]	

Q44 あなたは過去に離婚のご経験がありますか。

- 1.ある(回)
 2.ない

[QID]	q45
[原稿ID]	H9
[タイトル]	
[質問タイプ]	fas 任意
[確認事項]	
[セレクト条件]	全員
[ロジック設定]	任意回答 入力制限 [0-3000]
[文言変更履歴]	
[ノート]	

Q45 現在の世帯(夫婦合計)の年収(税込み)はどの程度ですか。

万円程度

[QID]	q46
[原稿ID]	HH9
[タイトル]	
[質問タイプ]	fas 必須
[確認事項]	
[セレクト条件]	全員
[ロジック設定]	合計が10割にならない場合 ⇒ エラーアラートを表示 入力制限:[0-10]
[文言変更履歴]	
[ノート]	

Q46 【現在】の夫婦収入割合はどの程度ですか。
 ＊夫婦の合計が10割になるようにお答えください。

夫 割 : 妻 割

[QID]	q47
[原稿ID]	HH10
[タイトル]	
[質問タイプ]	fas 必須
[確認事項]	
[セレクト条件]	全員
[ロジック設定]	合計が10割にならない場合 ⇒ エラーアラートを表示

	入力制限:[0-10]
[文言変更履歴]	
[ノート]	

Q47 【理想】の夫婦収入割合はどの程度ですか。
 ※夫婦の合計が10割になるようにお答えください。

夫 割 : 妻 割

[QID]	q48
[原稿ID]	HH11
[タイトル]	
[質問タイプ]	sa 必須
[確認事項]	
[セレクト条件]	全員
[ロジック設定]	
[文言変更履歴]	
[ノート]	

Q48 現在、あなたまたは配偶者は生命保険(死亡保障)に加入されていますか。

はい

いいえ

[QID]	q49
[原稿ID]	HH11-1
[タイトル]	
[質問タイプ]	fas 必須
[確認事項]	
[セレクト条件]	生命保険加入者のみ(q48=1)
[ロジック設定]	合計で10割にならない場合 ⇒ エラーアラートを表示 入力制限:[0-10]
[文言変更履歴]	
[ノート]	

Q49 現在のご夫婦の生命保険(死亡保障)の加入金額(保障額)についてお伺いします。保障額の割合はどの程度ですか。
 ※夫婦の合計が10割になるようにお答えください。

夫 割 : 妻 割

[QID]	q50
-------	-----

[原稿ID]	HH11-2
[タイトル]	
[質問タイプ]	sa 必須
[確認事項]	
[セレクト条件]	生命保険加入者のみ(q48=1)
[ロジック設定]	
[文言変更履歴]	
[ノート]	

Q50 なぜ、その割合にしたのですか。以下の中から最も当てはまるものをお選びください。

- 1. 別々に加入したので、夫婦の保障額の割合については考慮しなかった
- 2. 夫婦の年収割合にあわせた
- 3. 夫の保障を優先した
- 4. 公的遺族年金の上乗せ部分として、夫婦それぞれの必要保障額を計算した
- 5. 保険会社の勧めるままに加入した
- 6. その他

[QID]	q51
[原稿ID]	HH13
[タイトル]	
[質問タイプ]	mts 必須
[確認事項]	
[セレクト条件]	全員
[ロジック設定]	
[文言変更履歴]	
[ノート]	

Q51 あなたの必要保障のうち社会保障では足りない部分を埋めるのが民間保険の役割です。あなたは、現在加入している民間保険の保障内容について見直し(新規加入を含む)の必要性を感じていますか。

			必要	どちらか という 必要	どちらとも いえない	どちらか という 不必要	不必要
民間保険	社会保障	対象					
1 子ども保険	児童手当 育児休業給付	子ども	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
2 死亡保険	遺族年金	夫	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
		妻	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
3 年金保険	老齢年金	夫	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
		妻	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
4 医療保険	健康保険	夫	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
		妻	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

[QID]	q52
[原稿ID]	HH12
[タイトル]	
[質問タイプ]	fas 必須
[確認事項]	
[セレクト条件]	死亡保険を『必要／どちらかという必要』と回答した方のみ(q51_2=1-2 or q51_3=1-2)
[ロジック設定]	合計が10割にならない場合 → エラーアラートを表示 入力制限:[0-10]
[文言変更履歴]	
[ノート]	

Q52 今後のご夫婦の生命保険(死亡保障)の加入または見直しについてお伺いします。
保障額の割合は、どの程度が望ましいですか。(整数を入力)
*夫婦の合計が10割になるようにお答えください。

夫 割 : 妻 割

[QID]	q53
[原稿ID]	HH12-1
[タイトル]	
[質問タイプ]	sa 必須
[確認事項]	
[セレクト条件]	死亡保険を『必要／どちらかという必要』と回答した方のみ(q51_2=1-2 or q51_3=1-2)
[ロジック設定]	
[文言変更履歴]	
[ノート]	

Q53 なぜ、その割合にしたいと思えますか。以下の中から最も当てはまるものをお選びください。

- 1. 夫婦の保障額の割合については考慮しない
- 2. 年取割合に合わせる
- 3. 夫の保障を優先する
- 4. 公的遺族年金の上乗せ部分として、必要な保障額を計算する
- 5. 保険会社の勧めるままに加入する
- 6. その他

[QID]	q54
[原稿ID]	H10
[タイトル]	
[質問タイプ]	fas 任意
[確認事項]	
[セレクト条件]	全員
[ロジック設定]	任意回答 入力制限 [0-10000]

[文言変更履歴]

[ノート]

Q54 現在の世帯(夫婦合計)の貯蓄額(金融資産)はどの程度ですか。(整数を入力)

万円程度

[QID]	q55
[原稿ID]	H11
[タイトル]	
[質問タイプ]	fas 任意
[確認事項]	
[セレクト条件]	全員
[ロジック設定]	任意回答 入力制限 [0-10000]
[文言変更履歴]	
[ノート]	

Q55 現在の世帯(夫婦合計)の借入金額(住宅ローンを含む)はどの程度ですか。(整数を入力)

万円程度

内容をよく確認のうえ、【次へ】ボタンを押してください。
(あとからこの画面に戻ることはできません)

次へ